

# 国語科 小学校 4年

単元名 大事なことを落とさずに  
聞こう  
「聞き取りメモの工夫」

## 本時の流れ（第3時）

本時の目標

教科書のメモ例をもとに、メモの取り方や工夫について考える。

### 学習の振り返りと本時の見通しをもつ

- ・前の時間の学習活動を振り返って、メモの取り方で難しかったことなどを話し合う。
- ・本時の目標と、課題を確かめる。

### 【めあて】

- ・メモの例のよいところ見つけて、グループで発表しよう。

### メモ例(ワークシート)を見ながら「五年生の説明」を聞き、気付いたことなどを書き込む。

- ・グループごとに分担するメモ例を決めて、ワークシートに記名するなど、聞く準備をする。
- ・「五年生の説明」(教師が読む)を聞きながら、ワークシートに気付いたことなどを書き込む。

ワークシートはこちら(北野)

CLICK

ワークシートはこちら(山下)

CLICK

ワークシートはこちら(黒田)

CLICK

メモ例を見ながら話を聞くことで、どのような内容を、どのような言葉や方法でメモしているか、具体的にとらえられるようにする。

教科書の3つのメモ例をもとに3種類のワークシートを用意しておく。

### 書き込んだことをもとにグループで話し合う。

- ・書き込んだことを発表する。
- ・メモ例のよいところや工夫されていることについて話し合う。

### 【身に付けさせたい「聞く力」】

話の中心に気を付けて聞く。  
話の内容を短い言葉で書き留める。  
話の内容を整理して箇条書きで書く。  
記号などを使って、分かりやすく書きやすいメモを書く。

### グループで発表する準備をする。

- ・発表する内容を決める。
- ・発表する部分を分担する。
- ・ワークシートの発言例を参考にして、各自が話す内容を考える。

低学年では、大事なことを落とさないように集中して聞く力を身に付けてきた。中学年では、話の中心をとらえて簡潔なメモを書く力を身に付けて、実際にメモを書く経験を数多く重ね、高学年で、感じたことや考えたことを付け加えた“思考に役立つメモ”を書く力へ高めていきたい。

グループで分担して調べて全体で学び合う学習方法により、類似した内容を単調に繰り返す活動を避けるとともに、主体的に調べたり、考えたりする意欲を育てたい。

### 「活用」の力を育てる評価の視点

- ・メモ例のよいところを見つけ、具体的に書いている。
- ・メモ例の工夫と自分の経験と結びつけて、メモの取り方を考えている。  
ワークシートの記述

- ・次の時間には、グループごとに発表し、メモの取り方について、学級全体で考えることを伝える。
- ・本時の学習を振り返って分かったことやできるようになったことや、次の時間に向けてのめあてをノートに書いて、交流する。

授業展開例へ

HOME

評価問題

単元の流れへ